



花粉交配昆虫ハナアブ

ポリフライ

クイーンフライ<sup>®</sup>  
QUEENFLY<sup>®</sup>

- スペインのPOLYFLY社が生産する花粉交配用ハナアブ
- クイーンフライとは在来種のナミハナアブ (*Eristalis tenax*) を  
サナギや成虫の状態でお届けする全く新しい花粉交配サービス
- ミツバチやビーフライ、マルハナバチと併用可能

### ハナアブとは

双翅目の代表種であり国内だけでも約450種存在し、自然界の約30%の受粉を担っています。その訪花能力の高さを農業資材として活用するため開発されたのがクイーンフライ<sup>®</sup>。ミツバチ不足を補う資材として期待が高まっています。



### 商品特性

#### ●様々な作物に使用可能

イチゴ・スイカ・メロン・マンゴー・ブルーベリー・アボカド・ニンジン・タマネギ・など。

#### ●活動温度帯が広く 雨天曇天でも活躍

活動温度帯:10℃~30℃ 低温期、高温期でも活躍します。

飛行するにあたり紫外線を必要としないため悪天候でも訪花活動を行います。

#### ●訪花能力が高い

運動量が多く活発に活動し頻繁に訪花 体毛が多く花粉を多くつけ飛び回ります。

#### ●刺さない

ハナアブは刺したり噛んだり致しません。

#### ●安定生産 安定供給

工場生産のため気候変動などの影響を受けにくく安定供給が可能です。

### 商品比較

商品内容	訪花能力	活動温度帯	温度幅	紫外線	使用期間
クイーンフライ	中	10℃~30℃	21℃	不要	2~4週間
ミツバチ	中	18℃~25℃	8℃	必要	1~6ヶ月
マルハナバチ	高	15℃~28℃	14℃	必要	6~7週間
ビーフライ	低	10℃~35℃	26℃	不要	2~3週間



# 商品規格

クイーンフライ  
100匹/箱

作物別使用量目安 (10aあたり)

交配作物	ハナアブのみ	ミツバチとの併用
イチゴ	8~10箱	2~6箱
スイカ・メロン	4~6箱	2~4箱
マンゴー	20箱	10箱

※国内での実績データ集積中につき隨時改定いたします。

## 交配実績のある作物



イチゴ、スイカ、メロン、マンゴー

アボカド、ブルーベリー、タマネギ・アブラナ科採種etc.,



## ハナアブ 導入方法と注意点

### 導入

#### ・ご使用方法

商品は、サナギの状態でお届けします。※輸入品のため、お届け時点で羽化している場合もございます。サナギを羽化させることで、成虫が受粉を行います。

#### ・出口の開放

箱から成虫が出られるように、右上の写真の矢印部分にある切り取り線の箇所を押しあけてご使用ください。(前後2箇所)

#### ・羽化方法

サナギを20℃前後の環境下に設置すると、2日~10日程度で羽化してきます。

※ビーフライ専用ヒーターなどの応用も可能。

地面に直接設置すると徘徊性のクモやアリにより食害される恐れがあります。

箱は、右上の写真のように吊り下げられるようになっておりますので、ご活用ください。

#### ・給餌

エサは基本的には必要ありませんが、花の少ない時期は砂糖などを与えて頂くとより活性がでます。

#### ・逃避防止

一度羽化させて放飼するとミツバチやマルハナバチのように帰巣性を持たないため、回収することができません。

気温の高い時期は野外に出てしまい、圃場に戻ってこない可能性が高いため、

ネット(4mm目以下)を展張するなどの対策が必要です。(厳寒期はネットなしでも概ね利用可能)

#### ・農薬

ミツバチやヒロズキンバエなどに影響のある農薬を散布すると寿命が短くなったり、全滅したりする恐れがございます。計画的な農薬散布をお願いいたします。

#### ・使用期間目安

寿命は2~4週間程度です。長期使用の際は定期導入・連続放飼が必要になります。その際は羽化までの時間を加味し計画的に導入を行ってください。

#### ・ご使用後

箱や蛹の殻は、そのまま可燃ごみとして廃棄して問題ございません。

### 使用